

# 平成30年度事業報告書

30年 4月 1日から 31年 3月 31日まで

認定NPO 法人JKSK女性の活力を社会の活力に

## 1、事業の成果

### <平成30年度事業報告>

「女性の活力を社会の活力に」というJKSKの理念に基づき、JKSK理事・会員自らが率先した行動力により進めている活動に対し、一般企業・団体・個人の方々からの温かいご支援を引き続きいただいております。

#### I. JKSK 会員とゲストの定例交流・勉強会 (JKSK サロン)

- 2018年4月 第138回 「シルクバイオの天空の国」
- 2018年5月 第139回 「CSVリーダーの資質と育成」
- 2018年6月 第140回 「男性主導の父性文明から女性主導の母性文明へ」
- 2018年7月 第141回 「地域共生社会」
- 2018年9月 第142回 「異なる価値観を持った人々と如何に共存協働してきたか」
- 2018年10月 第143回 「世界の農村指導者を育てるという仕事」

今年度より表参道のCTWの利用が出来なくなったこと、事務局体制の脆弱さなど、さまざまな要因によりJKSKサロンは11月から休止中。今後については理事会で話し合い、来年度以降、多少形を変えて継続の予定。

#### II. JKSK-AUW(アジア女子大学)連携プロジェクト

##### ① AUW Annual Fundraising Event への参加

2019年3月14日(木) 於 東京アメリカンクラブ

##### ② 第II期(2014~19)JKSK奨学生への教育支援

JKSK 奨学生:5か国5名(インド、ブータン、パキスタン、バングラデシュ、ネパール)

教育支援期間:5年(アクセスアカデミー1年、大学4年)

@20万円×5名×5年間=500万円

平成30年度支援金は、平成30年2月に@20万円×5名=100万円送金(今回が第II期奨学生への最終送金)

2期10年にわたって行ったAUW奨学生への教育支援(I期につき5名)については、現状のJKSKの事務局体制などを考慮して第III期の奨学生5名の支援開始については、一旦凍結。今後の支援方法について、AUW側と話し合いを継続中。2019年3月、今年度の予算からAUWへ¥1,000,000の寄附金を送金。

#### III. JKSK 結結プロジェクト

東京新聞との連携による「東北(まだまだ)復興日記」は2018年4月より2週に1回のペースで「SDGs明日の東北へ」欄で掲載を継続。

#### IV. こんな生き方・・・女性100名山プロジェクト

女性の生き方ロールモデルがない・・・と迷っている女性たちに、素敵な生き方をしている女性たちのエピソードをお届けします。もちろん男性にとっても、刺激的な読み物になると思います。

この100名山には、マスコミによくあられるような有名人はいません。市井でしっかりと地について活動をしている方、名を成すことや成功を目的とせず、一生懸命に「仕事や使命」に身を捧げている方たちの生き方の提示です。これらの記事に大いに刺激を受け取っていただきたい、というのがプロジェクトの始まりです。

##### ① WEB マガジン リリース

第11号(2018年4月)

- 54 迷ったら面白い方へ
- 55 夢はかなうーインドリームに出会うまでー
- 56 女性の自立、途上国の自立を考えてきた50年
- 57 出逢いの点と点を繋ぐ～ご奉仕のお恵み～主婦ができること
- 58 いつでも Re-Born! 最終章を迎えて(連載最終回)

第12号(2018年9月)

- 59 自信を失うという20代を経て

- 60 [ ] 和歌と漢詩の吟詠で人生を豊かに  
 61 [ ] 未だ旅の途上にて～起こったこと、経験したことはすべてはよしとしよう...  
 62 [ ] 女性だからできること～そして、どんな未来を子どもたちにつなぐのか～  
 第13号(2019年2月)  
 63 [ ] 社会を変えるファンドレイザーの皆さんとともに  
 64 [ ] 世界があなたを通過する  
 65 [ ] 一次産業を100年後につなぐ想い

② オフ会の開催

- 「100名山 執筆者を囲んで語り合おう」という読者の要請に応じて開催  
 第10回(2018.6.30) [ ] 講演会 開催  
 第11回(2018.9.01) [ ] 講演会 開催  
 第12回(2018.12.1) [ ] 講演会 開催

V. 「働く女性の相談室」及び「働く女性のフォーラム」

- ① 「働く女性の相談室」: 100名山オフ会、100名山執筆者有志、理事会などのニーズ調査を経て開発。サイボウズ社の KINTONE をプラットフォームとする 安全に閉じたシステムで、相談者回答者が1:1 でやり取りできる機密保持のしっかりしたシステムとして提供。サービススタート、2018年10月。実績はまだなし。  
 ② 「働く女性のフォーラム」: 同じ悩みを持つ人たちと、「その問題」について、話し合いたい人に提供する、オンライン・フォーラム 募集期間2週間、フォーラム機関2週間で開催し、終了後 概要を公表する。  
 相談室と同様、サイボウズ社の KINTONE をプラットフォームとする安全にとじた空間として提供。  
 第1回フォーラムを 11月20日～12月18日 に開催し、18名の参加者を得、好評裡に終了した。

VI. 「働く女性の応援講座」

2019年度から新規事業として、企業の女性管理職に対する「心身ともに健康で活躍できるための環境づくりと心身づくり」を醸成するための「働く女性の応援講座」～ストレス耐性の環境・心身づくり～のための講座を当NPOの賛助会員企業向けに行っていくものです。今後企業・団体賛助会員にお申込みいただいた各企業のニーズに合わせた内容を提供していく予定です。2018年10月のキックオフ・ミーティングを経て、既に2018年度から1社から企業・団体賛助会員のお申込みをいただいています。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【5,490】千円)

事業名	内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	年間支出額(千円)
ウェブサイト活用事業	1)活動状況報告(サロン等) 2) 女性100名山プロジェクト	平成30年4月1日～平成31年3月31日	<a href="http://www.jksk.jp">http://www.jksk.jp</a>	約60名(年間)	会員、寄附者及び一般閲覧者 約50,000名(年間)	3,112
内外諸機関等への提言/内外団体交流	AUW-JKSK連携プロジェクト	平成30年4月～平成31年3月	CULTURE 表参道 2階	5名	奨学生、支援者5名	1,000
公開講座等の実施	1)JKSK会員とゲストの定例会(JKSKサロン)	8月と12月を除く第三水曜日	CULTURE 表参道 2階	約30名(1開催)	会員及一般参加者 約400名	277

公開講座等の実施	2) Lunch Meeting in English	原則として8, 12月を除く第2土曜日に開催	CULTUR 表参道 2階	5名 (1開催)	約100名 (年間)	0
相談窓口事業	働く女性の相談室	平成30年10月～	CULTURE 表参道 2階	5名	約100名 (年間)	1,101

(2)その他の事業  
なし

平成30年度 活動計算書 (その他事業がない場合)

NPO法人 JKSK女性の活力を社会の活力に

(単位:円)

科 目	金 額	小 計 - 合 計
<b>(A) 経常収益</b>		
1 受取会費		339,000
正会員受取会費	310,000	
賛助会員受取会費	29,000	
2 受取寄附金		3,874,125
受取寄附金	3,874,125	
3 受取助成金等		0
4 事業収益		395,000
公開講座事業収益	355,000	
セミナー事業収益	40,000	
5 その他の収益		195
受取利息	195	
<b>経常収益計</b>		<b>4,608,320</b>
<b>(B) 経常費用</b>		
1 事業費		
(1) 人件費		0
(2) その他経費		5,490,607
会議費	295,026	
旅費交通費	11,280	
委託費	3,769,503	
謝金	407,014	
消耗品費	5,624	
支払寄付金	1,000,000	
支払手数料	2,160	
<b>事業費計</b>		<b>5,490,607</b>
2 管理費		
(1) 人件費		0
(2) その他経費		2,998,169
施設利用費	382,675	
委託費	2,479,332	
通信運搬費	13,339	
消耗品費	42,393	
旅費交通費	66,390	
雑費	14,040	
<b>管理費計</b>		<b>2,998,169</b>
<b>経常費用計</b>		<b>8,488,776</b>
<b>当期経常増減額 (A) - (B) . . . ①</b>		<b>-3,880,456</b>
<b>(C) 経常外収益</b>		
<b>経常外収益計</b>		<b>0</b>
<b>(D) 経常外費用</b>		
<b>経常外費用計</b>		<b>0</b>
<b>当期経常外増減額 (C) - (D) . . . ②</b>		<b>0</b>
<b>税引前当期正味財産増減額 ①+② . . . ③</b>		<b>-3,880,456</b>
法人税、住民税及び事業税 . . . ④		
前期繰越正味財産額 . . . ⑤		23,867,049
<b>次期繰越正味財産額 ③-④+⑤</b>		<b>19,986,593</b>

## 平成30年度 貸借対照表

NPO法人 JRSK女性の活力を社会の活力に

科	目	金額	小計・合計
<b>【A】</b>	<b>資産の部</b>		
1	流動資産		
	現金預金	20,019,762	
	流動資産合計・・・①		20,019,762
2	固定資産		
	(1)有形固定資産		
	(2)無形固定資産		
	(3)投資その他の資産		
	固定資産合計・・・②		0
<b>【A】</b>	<b>資産合計 ①+②</b>		20,019,762
<b>【B-1】</b>	<b>負債の部</b>		
1	流動負債		
	預り金	33,169	
	流動負債合計・・・③		33,169
2	固定負債		
	固定負債合計・・・④		
	負債合計 ③+④		33,169
<b>【B-2】</b>	<b>正味財産の部</b>		
	前期繰越正味財産額		23,867,049
	当期正味財産増減額		-3,880,456
	正味財産合計		19,986,593
<b>【B】</b>	<b>負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】</b>		20,019,762

## 平成30年度 計算書類の注記

事業報告用

## NPO法人JKSK女性の活力を社会の活力に

## 1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
該当なし
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
該当なし
- (3) 引当金の計上基準
  - ・退職給付引当金  
該当なし
- (4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理  
該当なし
- (5) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

## 2. 事業別損益の状況

(単位:円)

科目	ウェブサイト 活用事業	内外団体 交流事業	公開講座 実施事業	相談窓口 事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費					0	339,000	339,000
2. 受取寄附金	80,345				80,345	3,793,780	3,874,125
3. 受取助成金等					0		0
4. 事業収益	40,000		355,000		395,000		395,000
5. その他収益	35				35	160	195
経常収益計	120,380		355,000		475,380	4,132,940	4,608,320
II 経常費用							
(1) 人件費							
人件費計							
(2) その他経費							
旅費交通費			11,280		11,280	66,390	77,670
通信費					0	13,339	13,339
会議費	71,930		148,530	74,566	295,026	0	295,026
委託費	2,742,920			1,026,583	3,769,503	2,479,332	6,248,835
謝金	295,644		111,370		407,014		407,014
消耗品費			5,624		5,624	42,393	48,017
寄付金		1,000,000			1,000,000		1,000,000
賃借料					0	382,675	382,675
支払手数料	2,160				2,160		2,160
保険料					0		0
雑費					0	14,040	14,040
その他経費計	3,112,654	1,000,000	276,804	1,101,149	5,490,607	2,998,169	8,488,776
経常費用計	3,112,654	1,000,000	276,804	1,101,149	5,490,607	2,998,169	8,488,776
当期経常増減額	-2,992,274	-1,000,000	78,196	-1,101,149	-5,015,227	1,134,771	-3,880,456

## 3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

該当なし

(単位:円)

内容	金額	算定方法

4. 用途等が制約された寄附金等の内訳 該当なし  
 用途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。  
 当法人の正味財産は 円ですが、そのうち 円は、下記のように用途が特定されています。  
 したがって用途が制約されていない正味財産は 円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
合計					

5. 固定資産の増減内訳  
 該当なし

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
車両運搬具						
什器備品						
.....						
無形固定資産						
.....						
投資その他の資産						
敷金						
.....						
合計						

6. 借入金の増減内訳  
 該当なし

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
合計				

7. 役員及びその近親者との取引の内容  
 役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
(活動計算書) 委託費	2,479,332		468,180
活動計算書計 (貸借対照表)	2,479,332		468,180
貸借対照表計			

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項
- 事業費と管理費の按分方法
  - 従事時間数
  - その他の事業に係る資産の状況
- 該当なし

平成30年度 財産目録

NP0法人JKSK女性の活力を社会の活力に

科 目		金 額	小 計	合 計
<b>(A) 資産の部</b>				
<b>1 流動資産</b>				
現金預金				
手元現金		15,382		
みずほ銀行普通預金六本木支店		193,626		
みずほ銀行普通預金六本木支店We基金		15,489,040		
みずほ銀行普通預金六本木支店百名山		4,321,714	20,019,762	
流動資産合計・・・①				20,019,762
<b>2 固定資産</b>				
<b>(1) 有形固定資産</b>				
<b>(2) 無形固定資産</b>				
<b>(3) 投資その他の資産</b>				
固定資産合計・・・②				
<b>【A】資産合計 ①+②</b>				20,019,762
<b>(B-1) 負債の部</b>				
<b>1 流動負債</b>				
預り金				
源泉徴収税		33,169		
流動負債合計・・・③			33,169	33,169
<b>2 固定負債</b>				
固定負債合計・・・④				
<b>【B-1】負債合計 ③+④</b>				33,169
<b>【B-2】正味財産合計 【A】-【B-1】</b>				19,986,593



## 30年度 年間役員名簿

30年 4 月 1 日から

31年 3 月 31日まで

認定NPO法人JKSK女性の活力を社会の活力に

役名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事	木全ミツ		30年4月1日 ～30年11月30日	年月日 ～年月日
理事	森田敦子		30年4月1日 ～31年3月31日	年月日 ～年月日
理事	上田眞理		30年4月1日 ～31年3月31日	年月日 ～年月日
理事	上條茉莉子		30年4月1日 ～31年3月31日	年月日 ～年月日
理事	山崎陽一		30年4月1日 ～31年3月31日	年月日 ～年月日
理事	中井恵子		30年4月1日 ～31年3月31日	年月日 ～年月日
理事	林 妙子		30年5月29日 ～31年3月17日	年月日 ～年月日
理事	松井久子		30年5月29日 ～31年3月17日	年月日 ～年月日
監事	北里光司郎		30年5月29日 ～31年3月31日	年月日 ～年月日
監事	榎田智子		30年5月29日 ～31年3月31日	年月日 ～年月日
監事	宮西嘉樹		30年4月1日 ～30年5月29日	年月日 ～年月日
監事	奥津眞里		30年4月1日 ～30年5月29日	年月日 ～年月日

## 社員のうち10人以上の者の名簿

31年3月31日現在

認定NPO法人JKSK女性の活力を社会の活力に

	氏 名	住 所 又 は 居 所
1	木全 ミツ	[Redacted]
2	森田 敦子	
3	上田 眞理	
4	上條茉莉子	
5	中井 恵子	
6	山崎 陽一	
7	迫 秀一郎	
8	宮西 嘉樹	
9	清水 敬允	
10	北里光司郎	
11	棚澤 青路	
12	榎田 智子	
13	林 妙子	
14	松井 久子	